



「目輪煌」

三尻中学校だより

令和2年度2月号

令和3年度2月1日発行

学びづくりは人づくり

学校教育目標 ・思いやりのある生徒 ・自ら学ぶ生徒 ・進んできたえる生徒
『あいさつ』と『歌声』の響く学校 「イノベーション グローバルな世界へ」
「Motion&Emotion for Solid Academic Ability !」

3月の予定 注意 感染症対策のため変更あり

熊谷市立三尻中学校 校長 黒澤正之

Calendar table for March with dates and school events like '県公立高入試面接・実技テスト', '卒業式', '春分の日'.

～ 季節の中で「立春」と「節分」～

年が明けて、一か月が経ちました。相変わらず、新型コロナウイルスが猛威を振るい、発生以来一年が経とうして...

そうした中で、保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解を賜り深く感謝申し上げます。お陰様で、緊急事態の下でも、学校では子供たちの元気な声が響き、教育活動を展開することができています。

三年生は、14日に実施した「第三回熊谷市中三実力テスト」の結果では、前回よりも格段にアップした成績を修め、市内の上位に食い込むことができました。

そうした先輩の姿を見て、在校生も新たな目標に向かって「三尻スタイル」の学習(生徒が主体となって教育活動を展開するシステム)を推進していかれると信じています。

さて、大寒を越えたこの頃から、「三寒四温」と言われて寒い日と暖かい日を繰り返しながら、一雨ごとに春を感じる季節となっていく。そうした中、例年は、2月3日が「節分」4日が「立春」ですが、今年は2日が「節分」で3日が「立春」です。

理由は公転周期(※地球が太陽の周りを一周する期間のこと)にズレが生じるため、節分が2月2日になるのは実に124年ぶりの出来事なんだそうです。

1年は365日と約6時間です。つまり、1年に約6時間ずつ遅れが生じてしまい、四年に一度の閏年に1日増やす(2/29)ことで調整しているのです。

今では12月31日が「大晦日」、1月1日が「元旦」で新年の始まりとなっていますが、その昔は「立春」が新年の始まりでした。そのため、「立春」の前日である「節分」が「大晦日」でした。

今年には特に、こうしたコロナ禍でもありますし、この三尻中学校でも、節分の日には、外に向けて大きな声で、三尻中のすべての子供たちの幸せを願い、心を込めて豆を撒こうと考えています。

まだまだ寒い日が続きます。寒さの底はこの二月です。どうぞお身体を大切に、お家と心を温かくして、この危機を乗り切ってください。

～ スクールサポーター派遣決定～

昨年度まで、県から派遣されていた「スクールサポーター」2名が、2月1日(月)から再び派遣されることになりました。皆さんが安心して安全に学校生活を送れるように、学校内外の巡回や不審者対応等に当たってください。

どうぞ、よろしく願いいたします。
スクールサポーター
長澤 隆彦 さん
國嶋 政夫 さん



～ 第3回資源回収、実施しました～

1月16日(土)に、今年度最後の資源回収が実施されました。大変多くの方々に貴重な資源をお届けいただきました。

収益金と市からの補助金とを合わせて¥18,902でした。ご協力ありがとうございました。

～ PTAの予定～

- 2/12(金) 18:30 新旧本部役員顔合わせ
3/5(金) 19:00 第4回理事会

～ 書きぞめ出品作品制作会～



冬休みの間に、選手の皆さんが学校に集まり、「書きぞめ」の作品制作に挑みました。熊谷地区書きぞめ展に出品した作品が、1階クラックに展示してあります。

- 1-2 小澤 弘子 さん(特選賞)
1-3 小澤 紀子 さん(特選賞)
2-4 田沼 爽楽 さん(特選賞)
3-2 新井 桃香 さん(優良賞)
3-2 関 音葉 さん(特選賞)

